



志位和夫



はたの君枝



さいとう和子

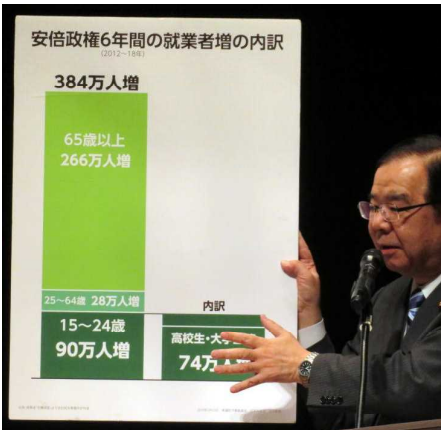


しいば かずゆき

発行 日本共産党国会議員団
2019年3月 南関東ブロック事務所
横浜市神奈川区西神奈川1-10-16
斎藤ビル2F TEL 045-324-6516

国会活動報告

強権とウソの安倍政治、選挙で共産党躍進させ決着を



千葉県西部地区委員会は2月23日夜、志位和夫委員長を迎え船橋市民文化ホールで演説会を開催しました。各候補が決意表明しました。志位氏は、消費税10%増税が大争点だと強調。①深刻な消費不況、②実質賃金の落ち込み、③就業者増の中身は生活苦である、という三つの角度から、増税の根拠が総崩れになった事を説明。「共産党を躍進させ、消費税10%を必ず中止に追い込もう」「大企業・富裕層に応分の負担を求め、消費税に頼らない別の道がある」「日本共産党がこうした責任ある対案を示すことができるのは、財界献金をビター文受け取らない党だからです」と訴えました。また、日本共産党が提唱する「北東アジア平和協力構想」を紹介し「97年間一筋に反戦平和を貫いてきた歴史があります」と語りました。

志位氏は、憲法9条改定も大争点、海外での武力行使の危険だけでなく、自治体から若者の名簿を強制的に召し上げ、若者を戦場に強制動員することにあると告発。「共闘勝利、共産党躍進で、安倍政権もろとも9条改憲の企てを葬り去ろう」と訴えました。

民青、青年が各地で入試宣伝

山梨 民青同盟山梨県委員会と日本共産党甲府東山地区委員会は2月25日、甲府駅北口で入試宣伝を行い、前期試験を終えた受験生と対話しました。宣伝では「フランスの学費はいくら？」というシール投票を行い、学費値上げ反対の運動をしている民青同盟の活動を紹介しました。



千葉 受験生と対話する、宮内げん 参院山梨選挙区予定候補

日本民主青年同盟千葉県委員会は2月25、26両日、大学受験生を対象にした宣伝を行いました。2日間で約30人の受験生と対話し、受験の苦労や進路の希望を聞き、温かく励ました。

ある受験生は「学費は親の負担で申し訳なく思う」「テレビで資本主義の特集を見てマルクスに関心を持った」と話しました。またある受験生は「安倍政権は早く辞めてほしい、いつも家族と話している」と語りました。しいば氏も駆けつけ、受験生を激励しました。

受験生を激励するしいば氏=2月25日千葉市



神奈川 日本共産党神奈川県委員会と民主青年同盟同県委員会は2月25日、県内の大学周辺で入試宣伝を行いました。参加した同盟員らは受験とアンケートなどで対話しました。「いじめ・教育」に興味があると答えた教育学部志望の女子高生は、「いじめ」が起こる背景には競争教育があると同盟員が述べると、「全くその通りですね」と答えました。「資本主義の限界」に興味があると答えた経済学部志望の男子高生は、「過労死が頻繁に起こる国は他国にはない。過労死が普通に起こる社会は是正すべきだと思います」と話しました。

オスプレイは 必要ない！木更津整備拠点化に反対

米海兵隊普天閣基地所属のMV22オスプレイ2機が陸自木更津駐屯地で整備中です。このうち一機が2月26日に同駐屯地周辺で試験飛行をし、はたの議員と丸山慎一千葉県議、栗原むつお木更津市議予定候補らは3月4日、防衛省に要請しました。同駐屯地は、住民の反対を押し切って、自衛隊と米軍共用のオスプレイ整備拠点化を進めています。

2017年2月から始まった1機目は整備には2年以上かかりました。オスプレイの事故が多発している事を受けて栗原氏は「試験飛行で住宅の上を飛ぶのは怖いという声が出ている」、はたの氏は「飛行ルートなど、事前に地元で連絡すべきだ」と迫りました。浅野ふみ子参院千葉選挙区予定候補、さいとう和子前衆院議員らが参加しました。



左から、栗原市議予定候補、浅野氏、はたの議員、さいとう氏、丸山県議ら=3月4日国会内

成田運用延長やめて/はたの氏ら同席し住民が国交省要請



左から、はたの議員、しいば氏、一人
おいて浅野氏ら=2月22日国会内

成田空港(NAA)の運用時間を翌日午前0時まで伸ばそうとしている問題で2月22日、「成田空港から郷土とくらしを守る会」代表や住民が、国土交通省に要請しました。成田空港の発着は現在6時から23時ですが、NAAは、午前0時まで伸ばそうとしています。

「会」の岩田公宏さんは「開港時の地域との約束に違反している。1時間延長しても推計で東京五輪のための需要増に役に立たないこと、騒音によって健康被害もある」と、問題点を指摘しました。はたの議員、しいば氏、浅野氏が同席しました。

館富トンネル4車線化を国に要望

3月6日、千葉県館山市と南房総市富浦町にまたがる国道127号の館富トンネルを4車線化するよう、沖山静彦館山市委員長(市議予定候補)、内藤欽次館山市議が、はたの議員とともに国土交通省に要望しました。同国道はほぼ4車線化されていますが、館富トンネル周辺の約1kmが2車線のため、観光シーズンに大渋滞が起きています。沖山氏は「渋滞を避けるため車が住宅地に入り、周辺住民は危険な思いをしている」と伝えました。



右から、さいとう氏、浅野氏、一人おいて沖山氏
内藤氏、しいば氏、はたの議員ら=3月6日

幼児教室存続の危機 保育者や保護者『無償に』



左から、あさか氏、しいば氏、はたの議員、
加藤県議、土屋市議=3月5日藤沢市

今年10月からの幼児教育・保育の無償化対象から幼稚園類似施設が外れ、存続の危機に直面している問題で、はたの議員は3月5日、藤沢市内にある幼児教室4団体の保育者や保護者と懇談しました。しいば氏、あさか氏、加藤なを子県議、土屋としのり市議が同席しました。

参加者は、①幼児教室は少人数保育のため、遊びや外遊びを伸び伸びとできる、②発達障害等他の園で断られた子どもを受け入れることができる、等の利点があると紹介。一方、無償対象外となるため、入園者予定者が減少しているなどの実態が語られました。